

第56号

平成28年7月

友 愛

編集・発行 愛荘町愛知川老人クラブ連合会

〒529-1313 滋賀県愛知郡愛荘町市731
福祉センター「愛の郷」内 ☎0749-42-7757

平成28年度単位老人クラブ正副会長会

就任のご挨拶



愛知川老人クラブ連合会会長

宇野 重一

私、四月より会長の重責をお受けすることになりました。今まで先輩の方々が築いてこられた伝統ある愛知川老人クラブ連合会を浅学菲才の私ですが精一杯頑張りますので会員皆様のご理解・ご協力をどうかよろしくお願い申し上げます。

老人クラブの基本方針である「健康・友愛・奉仕」の三大運動を柱に仲間づくりを大切にしていかなければなりません。

医療の向上などにより益々長寿社会が進み健康でなければ意味がありません。連合会が計画するスポーツ、サークル活動などに積極的に参加していただくことにより、会員さん同士の交流が深まり健康につながると思われれます。健康であればこそ社会奉仕の気持ちが高まるのだと思います。

今、町が老人クラブに望まれていることが地域福祉・地域の子供さんとの関わりなどだと思えます。町行政との勉強会を重ねて、行政と老人クラブの関わりを大切に社会奉仕に参加していくことにより、老人クラブの活性化につなげていきたいと考えます。

会員増強五カ年計画の中間年でもあり、役員と会員皆様が一丸となって会員増強にご協力をお願い致します。

最後になりましたが会員皆様のご健勝とご協力をお願いし、就任のご挨拶いたします。

退任のごあいさつ

会長退任にあたって

磯部 久保川幸雄

今年も盛夏になりました。皆様方にはご健勝のこととお慶び申しあげます。

さて、本年三月にて会長を退任いたしました。在任中は多くなる御厚情をいただき、心より厚く御礼申し上げます。

会員皆様のご支援のもと、第一回「愛知川老人クラブのつど

い」を開催でき、さらに、愛知川老人クラブ連合会は全国表彰を受賞することができました。これひとえに会員皆様方の長年にわたる努力が評価されたことと思います。

最後に愛知川老人クラブ連合会の更なる発展を祈念し、退任のご挨拶といたします。

副会長退任にあたって

市 青木 信吉

平成22年4月から老ク連の理事に就任させて頂き、3期6年間クラブ員の皆様の温かいご指導とご支援のお蔭で無事役目を務めさせて頂く事ができ感謝致しております。

この6年間で愛知川老人クラブ連合会内外の研修会や講習会などに参加させて頂き、多

くの事を学ばせて頂きました。また、多くの方々との出会いがあり充実した6年間であつたと思っております。

今後は老人クラブの一員として各種事業活動に参加し、少しでも健康寿命を伸ばしていきたいと思っております。6年間有難うございました。

理事を退任された方々

福永 司郎	四年	大塚 和子	二年
日永とし子	四年	佐々木秀典	二年
山田 孝子	二年		
青木 八重	二年		

長年ご苦勞様でした



就任のごあいさつ

副会長就任にあたって

東円堂東 塚本 章

愛知川老人クラブ連合会の会員皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

役員改選に当たり、愛知川老人クラブ連合会の副会長という大役をお受けいたしました。私その器ではございません。会員皆様のご支援とご協力を頂きながら事業活動などに取り組んでいきたいと思っております。心豊かで魅力ある老人クラブを願っております。

最後になりましたが、会員皆様のご多幸をご祈念申し上げ就任のご挨拶といたします。

市 村田 定

少子、高齢化と共に、人口減少はますます早まると予測され、団塊の世代と呼ばれる年齢層が10年後には、後期高齢者の仲間入りをすることにより、介護サービス等の必要性が大きな社会問題になってきます。

長年住み慣れた地域で高齢者同士で支え合い、社会の変化に応じて新たな役割を担っていく必要があります。

会員の皆様と共に、愛情と情熱をもって一生懸命に取り組み、努力したいと思っております。

理事に就任された方々

北岸 茂子	青木 進美	藤居 和雄
藤池百合子	松田 瞳	辻野ミト子

長野東 藤居喜久男

第四学区のゲートボールをはじめとする交流活動に楽しく参加する中、推薦を受け理事を務めることになりました。

いつも感謝の気持ちで、今できることを家庭で地域で精いっぱいと思っております。

会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

百々町 福永 一枝

愛知川老人クラブの皆様こんにちは、引きつづき副会長をお預かりする事になりました。よろしくお願い致します。

今年度から新事業として、さわやかウォーキング&グラウンドゴルフが取り入れられ、ウォーキングは私がひとこえ投じさせて頂きました。皆で楽しく健康づくりを致しましょう。多数のご参加お待ちしております。

老人クラブ連合会の運営活動に
よろしく願います。



平成28年度 愛知川老人クラブ連合会・単位老人クラブ 役員名簿

連合会役員

役 職	氏 名	字 名	役 職	氏 名	字 名
顧 問	久保川 幸雄	磯 部	理 事	藤 池 百合子	沓 掛
会 長	宇 野 重一	平 居	理 事	青 木 進美	市
副 会 長	塚 本 章	東円堂東	理 事	松 田 瞳	石 橋
副 会 長	村 田 定	市	理 事	藤 居 和雄	長野西
副 会 長	藤 居 喜久男	長野東	理 事	辻 野 ミト子	川 原
副 会 長	福 永 一枝	百々町	監 事	外 村 省蔵	畑 田
理 事	重 森 利尾	東円堂西	監 事	森 野 久嗣	長野西
理 事	北 岸 茂子	豊 満	事 務 局	松 浦 太市郎	東円堂東

単位老人クラブ役員

学区	字 名	会 長	副会長	会員数	男	女
第一学区	畑 田	◎外 村 省蔵	●西 澤 喜代子	45	22	23
	平 居	楠 神 清和	村 田 光代	43	17	26
	刈 間	居 嶋 喜代久	山 岡 秀子	25	10	15
	東円堂東	松 浦 正勝	中 村 佳子	68	30	38
	東円堂西	久保田 九右衛門	久保田 武子	97	40	57
	豊 満	林 善太郎	瀧 英美子	72	34	38
第三学区	中 宿	長谷川 正道	羽 田 侑子	79	27	52
	沓 掛	田 邊 博史	國 領 静子	51	23	28
	市 東	中 村 元	青 木 文江	91	39	52
	市 西	◎高 橋 義孝	●辰 巳 憲子	71	27	44
	磯 部	久保川 慶一郎	石 部 繁子	23	10	13
	川 久保	久保田 俊彦	西 岡 一枝	67	34	33
	石 橋	小 泉 鉄男	橋 本 時子	117	48	69
第四学区	長野東	中 居 和雄	藤 居 千代野	67	24	43
	長野西	◎森 野 久嗣	●大 塚 和子	155	68	87
	川 原	福 原 由弘	岸 下 良子	46	22	24
	百々町	北 河 実	西 嶋 輝子	25	11	14
	山川原	丸 野 隆徳	富士田 敏子	88	39	49
合 計				1,230	525	705

◎学区長 ●副学区長

平成二十八年度

愛知川老ク連主要事業計画

- 4・15(金) 愛知川老ク連単位老人クラブ正副会長会
6・9(木) 第二十四回グラウンド・ゴルフ大会
14(火) 地域友愛事業研修会(介護予防教室)
23(木) 第十八回ゲートボール大会
7・15(金) 人権学習会・交通安全教室・
特殊詐欺被害防止対策研修会
20(水) 会報「友愛」第五十六号発行
8・26(金) 愛知川老ク連単位老人クラブ正副会長会
9・15(木) 第二十五回グラウンド・ゴルフ大会
10・13(木) 愛知川老人クラブのつどい
21(金) 日帰り交流旅行
11・17(木) 第二十六回グラウンド・ゴルフ大会
22(火) 地域友愛事業交流研修会
24(木) さわかウオーキング&グラウンド・ゴルフ
25(金) 第五十五回滋賀県老人クラブ大会
28(月) 第十九回ゲートボール大会
1・20(金) 会報「友愛」第五十七号発行
24(火) 友愛リーダー研修会
2・28(火) 高齢者相互支援活動研修会・女性委員会
3・21(火) 愛知川老ク連単位老人クラブ正副会長会
- ※日程については都合により変更する場合があります。



平成28年度 愛知川老人クラブ連合会 歳入歳出予算書

(単位円)

歳入

平成28年4月1日

項	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引額	適 要
会 費	会 費	851,000	728,000	123,000	18単老 1,216名
補 助 金	町 補 助 金	1,925,000	1,872,000	53,000	補助金の内訳 活動事業補助金 376,000円 施設整備費補助金 864,000円 生きがいづくり補助金 200,000円 特別事業補助金 210,000円
	県連合会補助金	80,000	30,000	50,000	滋賀県老人クラブ連合会補助金
	社 協 補 助 金	240,000	250,000	△10,000	町社会福祉協議会助成金
繰 越 金	繰 越 金	464,919	472,986	△8,067	前年度繰越金
雑 入	預 金 利 息	1,000	1,000	0	普通預金利息
	雑 収 入	15,000	150,000	0	
合 計		3,576,919	3,368,986	207,933	

歳出

項	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引額	摘 要
運 営 費	会 議 費	250,000	240,000	10,000	正副会長会・理事会費
	旅 費	100,000	80,000	20,000	旅費交通費
	交 際 費	20,000	20,000	0	慶弔費、平和のつどいに係る御供竹筒代
	報 酬	1,104,000	1,104,000	0	推進員手当・事務局員手当
	通 信 費	60,000	60,000	0	電話代、切手代
	需 用 費	50,000	60,000	△10,000	事務用品、写真代ほか
	小 計	1,584,000	1,564,000	20,000	
活 動 費	老人クラブのつどい費	140,000	120,000	20,000	老人クラブのつどい費用
	保健体育部費	250,000	240,000	10,000	スポーツ大会、グラウンドゴルフ大会など
	文化社会部費	300,000	300,000	0	会報「友愛」発行費用
	友愛事業費	170,000	180,000	△10,000	友愛活動・研修費・介護予防教室
	生きがい事業費	260,000	280,000	△20,000	料理教室・フォークダンス・コーラス講師謝金
	加入推進事業費	80,000	0	80,000	10,000円×3クラブ、会員増員交付金
	小 計	1,200,000	1,120,000	80,000	
研 修 費	研 修 費	170,000	170,000	0	県内・県外研修費
負 担 費	負 担 費	350,000	300,000	50,000	県・愛犬老人クラブ負担金、保険料他
備 品 費	備 品 費	200,000	100,000	100,000	スポーツウェア、ニュースポーツ用具
予 備 費	予 備 費	72,919	114,986	△42,067	
合 計		3,576,919	3,368,986	207,933	

平成28年度 第1回単位老人クラブ正副会長会議開催

広報部 藤居喜久男

標記の会議が4月15日（金）福祉センター愛の郷で開催されました。
宇野会長、来賓の成宮愛荘町社会福祉協議会会長の挨拶、本部役員、単位老人クラブ会長・副会長の自己紹介の後、事務局から報告事項として、①平成28年度・29年度の本部役員②平成27年度事業活動報告③平成28年度事業活動計画④単位老人クラブ分担金の見直しについての説明の後、議題として、第1号議案「平成27年度会計歳入歳出決算報



告」第2号議案「28年度歳入歳出予算（案）」が提案され、質疑の後、いずれも原案どおり可決されました。

本年度の新規事業として、「加入推進事業」と「さわやかウォーキング&グラウンド・ゴルフの開催」が承認されました。加入推進事業は、平成26年度からスタートした会員増強の取り組みが3年目を迎えたことから、本部組織に加入増員推進班を設け、加入増員推進を図ることとしています。また、旧秦荘町老人クラブ連合会との合併の促進については、宇野会長から引き続き推進していく方針が述べられました。

町社会福祉協議会、町長寿社会課、町教育委員会生涯学習課より各施策の説明と取り組みに対しての協力要請があり、そのあと事務局より、スポーツ大会の開催、フオークダンス・コース・料理教室、健康体操教室への会員募集等について、説明と協力依頼がされて閉会しました。

介護予防教室に参加して

広報部 藤池百合子

六月十四日（火）福祉センター愛の郷に於て介護予防教室が開催され友愛協力者・役員多数の参加を頂きました。

講師の愛荘町地域包括支援センターの中村光男さんより「高齢に伴っての心身状況」と「心身の健康管理」というテーマで講演をいただきました。高齢化に伴う症



状として、心身状況では、

一、心臓・血管Ⅱ血管は動脈硬化がみられ狭くなり機能が低下します。

一、肺Ⅱ肺活量が低下します。

一、消化器系Ⅱ歯や胃腸の働きが悪くなります。

一、骨Ⅱ骨の吸収力と再生能力が低下します。

一、感覚器系Ⅱ目や耳の機能が低下します。

一、細胞関係Ⅱ細胞の免疫力が低下します。

一、精神関係Ⅱ体力、忍耐力の低下で疲れやすくなります。

このような身体症状が出ることが高齢者の心身の健康管理が必要という事でした。

高齢者健康管理では、

一、規則正しい生活をする。

一、食生活に気を配る。

一、軽い運動習慣を取り入れる。

一、体の不調に早く気づく。

一、心の不調に早く気づく。

以上の事を心がけるなど健康管理の必要性について学びました。健康で長寿を全う出来るよう頑張りたいと思います。

第二十四回グラウンドゴルフ大会

保健体育部長 塚本章



平成28年6月9日(木) 愛知川老人クラブ連合会主催の第二十四回グラウンドゴルフ大会が宇曾川グラウンドゴルフ場にて開催されました。多くの会員皆様(百三十七名)が参加され、開始の合図で競技が始まりました。日頃の練習の

成果を存分に発揮され、ショートコース、バンカー、山ありで大変苦労されましたが、ホールインワンが生まれ、大きい拍手が上がり、会員皆様が親睦をより一層深めた楽しい半日でした。成績は、左記のとおりです。

- 優勝 西岡 勝義
準優勝 阿藤 文子
第三位 松浦利右衛門
第四位 塚本美知子
第五位 久保川幸雄
第六位 藤島喜代子
第七位 藤居 和雄
第八位 元持 道彦
(敬称略)



第十八回ゲートボール大会

保健体育部長 塚本章

平成28年6月23日(木) 午後、はつらつドームにて第十八回ゲートボール大会が、愛知川老人クラブ連合会主催で開催されました。今回は試合等が重なり、参加チームは9チームで、日頃の練習の成果を存分に発揮され、第一ゲートを通過をされ、チームの皆様から拍手が出て共に喜び、絆が深まり、和やかな雰囲気の中に、楽しい大会が終了いたしました。参加されました選手の皆様お疲れ様でした。健康に留意され次回も宜しく願います。入賞されたチームは左記のとおりです。

- 優勝 平居 チーム
準優勝 長野東Cチーム
第三位 長野東Bチーム
敢闘賞 長野東Aチーム



世界一周の旅

東田堂西老人クラブ会長 久保田九右衛門

世界一周を振り返りクラブ員の皆様に特に感激した所を何ヶ所か紹介します。

私が最初に行った国がアラブ首長国連邦のドバイという街でした。パージュカリファという世界一高い八二八mのビルに昇り六二五mの展望台からはドバイの街が一望出来ます。

次の日初めて船に乗りました。船の大きさは三万トンです。客数は千人位です。次の朝カタールという小さな国のドーハに着きました。全土が砂漠でそこを四輪駆動自動車(トヨタ)で突走りどこまでも続く砂漠は壮大なものでした。次にスエズ運河を渡りトルコ、ギリシャのピレウスの街に着きました。ピレウスの街はアテネの近くの街で第一回近代オリンピックのスタジアムを見学して来ました。次にイタリアのヴェネツィア(ベニス)です。そこまではゴンドラという船に乗り町中を三十分位廻り最高の気分でした。

その後、地中海をクロアチア、モンテネグロ、フランス、スペイン、ジブラルタル、ポルトガル、そし

て大西洋を越えてメキシコ、ペリーズ、パナマへと来ました。パナマ運河では船を十m、十m、六m、と三回に分け二十六m揚げ、またその逆で三回に分け太平洋へ船を渡します。約一日かかります。次にペルーのカヤオに着きそこからピスコ空港へ行くセスナ機でナスカの地上絵を、いろんな角度から見学できました。

次にクスコへいきマチュピチュ遺跡を訪問しインカ文明の魅力を感しました。まだまだ多くの事をお知らせしたいが、紙面の都合でこの辺でペンを置きます。



「いつか」の夢を叶える
世界一周クルーズ。



地区老人クラブ本年度の活動計画紹介

川原老人クラブ

会長 福原 由弘

「老人クラブの魅力」再発見

老人クラブは地域を基盤とする高齢者の自主的組織です。活動内容はスポーツ、ボランティア、趣味・サークル、学習等、非常に幅広く魅力ある組織です。

しかしながら、60才を迎えても、更に65才を迎えても自主的に入会されないのが現状です。

また、色んな地域コミュニティに関わる組織（子供会、婦人会、町内会等）の加入者が減少し続けていると言われています。「ライフスタイルの個人化」など時代環境の変化が背景にあります。組織自体の存在、魅力の低下が指摘される非常に難しい問題です。

こうした状況で

すが70年の人生経験を積んで来た老人として、全てに前向きに奮起し老人クラブの魅力を再発見すべく努めたい。



百々町老人クラブ

会長 北河 実

クラブ活動の取り組み

百々町老人クラブは現在25名の会員です。活動内容を紹介させていただきます。

当クラブは第4学区に所属し、山川地域総合センター、愛知川老ク連主催のゲートボール大会又グラウンドゴルフ大会に参加し、親睦を図っています。自治会内の活動としては、福祉委員さん主催による「いきいきサロン」事業を通じて、陶芸教室や楽しいゲーム又軽い食事会に参加していただきました。

奉仕作業として以前地域の清掃作業をしていましたが、会員の高齢化が進み危険が伴う為、現在は自治会活動と一緒に「草の根広場の除草作業」に参加しています。見守り活動としては子供達の登下校時に、見かけたら一声かけていただくようにしています。

平成24年度老ク連会長賞を励みに、今後も地域に見合った老人会活動を続けていきます。



苅間老人クラブ

会長 居嶋喜代久

活動内容について

苅間は、戸数が十九と少なく、その中で老人クラブは現在二十五名の会員で、字全体の三十六・二パーセントを占める最も大きな団体です。その苅間老人クラブの活動内容は、年二回、五月と九月に草の根広場、遊園地等の環境美化活動の実施と字行政の空カシ拾いへの参加や、子供会による地藏盆の手伝いを通じて子供達との交流を行っております。又、年末には健康教室（今年度は認知症の予防について）の出前講座をメインに忘年会を実施し、年明けには新年会において「人権について」の研修会を行い、会員の親睦を深め、健康寿命を延ばし微力ながら地域に貢献ができるよう活動して参りたいと思っております。



